

校訓:海のように 波のように 岩のように

八峰町立八森小学校 目指す子ども像 ①よさを伸ばし合う子ども ②つながりを大切にする子ども ③自らとふるさとを拓く子ども

令和4年5月18日(水) 第3号 文責:八代 英樹

_{テーマ}「力を合わせてあきらめずに走り切れ

笑顔で最高の思い出をつくろ

5月15日(日)、運動会が行われました。 観客の人数制限をしないで実施することが できたのは3年ぶりです。

この日は、小雨が降ったり、回復したりを繰り返す

不安定な天気でした。
そんな中でも子どもたちは一生懸命走ったり、練習の成果を発揮したりとよくがんばりました。
参観してくださった皆様には、かわいい低学年、が

んばる中学年、成長した高学年を感じていただくこと

ができたのではないでしょうか。 森田町長様をはじめ、ご来賓の方々もおいでくださり、子どもたちのがんばる姿をご覧になりました。 準備や片付けでご協力くださった保護者の皆様には 大変感謝しております。ありがとうございました。



入場行進

今年の全校児童 79人そろって の入場です。 先頭は昨年優勝 の青組でした。





聖火ランナ・

6年生の女子3 人が聖火ランナ ーを務め、力強 く聖火をともし ました。

1・2年玉入れ

かわいい低学年 の「ダンシング 玉入れ」です。 ご家族も参加し 一緒に踊りまし





3~6年綱引き

綱引きは赤組が 1位です。青組 には圧勝、黄組 には一度引かれ ながら逆転勝ち でした。

マスゲーム

「かっこいい」 の一言でした。 心を一つにして 動きをそろえま した。





選手リレー

皆が応援する 中、最後の種目。 これで黄組の総 合優勝が決まっ たかもしれませ んね。

海のように 波のように 岩のように



〈徳〉海のように、広い心を もち、あたたかい言葉掛けや、 やさしい行いで、よさを伸ばし 合えるようになってほしい。

〈知〉波のように、くり返し努力をし て、勉強に一生懸命取り組み、できな いことができるようになるまでがんば ってほしい。

〈体〉岩のように、硬く、たく ましい体をもつため、しっかり食 事を取り、たくさん運動をしてほ しい。

国

秋田県の指針 北の教育 町の基本方針

学校教育目標 よさを伸ばし、つながり、拓く子どもの育成



児童の実態 保護者の願い 地域の実態 地域の願い

目指す子ども像

〇よさを伸ばし合う子ども 〇つながりを大切にする子ども 〇自らとふるさとを拓く子ども

思いやりを大切にし、みんなで伸びる八森小学校

本年度の重点的な取組

- よさを伸ばし合う子どもの育成
- ①よさを伸ばし合う学級・学校づくり
 - ・あたたかい言葉と思いやりのある行動
 - ・「あったか言葉の木」の活用
- ②きちんと生活する子ども
 - ・元気な挨拶(学校内外) 靴棚等の整理整頓
- つながりを大切にする子どもの育成
 - ①授業でつながる子ども
 - ・「つながる場」の設定
 - ICT機器の効果的活用
- ②全校でつながる子ども
 - ・縦割り班活動の充実
- ③地域とつながる子ども
 - ・八峰白神ジオパークを中心とした地域学習推進
 - ・地区児童会や奉仕活動の実施
 - コミュニティ・スクールの活用
- 自らとふるさとを拓く子どもの育成
- (1) 自らを拓く
- ①進んで学ぶ子ども
 - 「いかす場」の工夫 授業、朝学習、家庭学習
- ②のびのび運動する子ども
 - ・業間運動やマラソン大会の充実
- ③高い志をもつ子ども
 - ・道徳教育、キャリア教育の充実
- (2) ふるさとを拓く
- ①地域に笑顔と元気を届ける子ども
 - 「はっぽうあったか思いやり運動」の推進
- ②地域に感謝し貢献する子ども
 - ・奉仕活動や交流での体験
 - ・「地域で学ぶ、地域を学ぶ」 学習活動の充実

「いのちの教育あったかエリア」 事業の成果を生かした取組

- 水産教室や熊牧場見学など 体験を生かした『いのちの学 習』
- 「白神ジオパーク」を題材 に学ぶ『ふるさと教育』と 親子のふれあい
- 3 奉仕活動や福祉体験を通し て考える『思いやりの心』の 醸成
- 花や作物の世話を通した 豊かな心の育成
- 芸術とのふれあいを通した 感動体験

今年度の学校経営をご覧くだ さい。

昨年度実施の「いのちの教育 あったかエリア」事業の成果を 生かした取組を、いくつか実施 したいと考えています。

全体構想もそれに合ったもの にしています。

取組(行事等)の詳細に ついては、追ってお知らせ いたします。

今年度もどうぞよろしく お願いいたします。



